

総合知を科学技術・イノベーション 創出の視点で考える

ー総合知創出における大学と企業の新たな役割を問うー

2023年1月19日（木） 14:30 開演 ~ 18:00 終了

ハイブリッド開催

（オンライン：Zoom使用予定）

（リアル会場：京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホール）

一人ひとりの多様な幸せ（Well-Being）が、科学技術・イノベーションの目的とされ、持続可能性、強靱性を備えた社会全体の再設計が求められている。一方、ビジネスにおいても、責任あるビジネス、持続可能な経済発展、長期的な価値創造へのコミットメントが求められている。相互に絡み合う複雑な社会課題に、新たなソリューションを提供し、社会変革を実現するためには、科学技術に関する知見だけでなく、人間や社会に対する理解に基づく多様な知を集積して未来像を描き、イノベーションを創出する必要がある。

知の活力を生み出すのは大学の大きな役割の一つだが、社会課題の解決にはアカデミアにおける学際的連携のみならず、企業、NPO、市民等、多様なステークホルダーとの共創的価値創造が不可欠である。しかし、多様なステークホルダーによる価値共創は、科学の不確実性に起因する様々な問題に対して、常に先取りの対応を可能にする反面、課題も多い。

本シンポジウムでは、望ましい科学技術のあり方や社会実装の方策を見極め、実現する上で、今注目されている総合知をテーマに、4名の講師にご講演いただき、登壇者によるパネル討論にて総合知の有効な創出についてご議論いただく。

第1部

14:30-14:35 開会挨拶

14:35-14:45 来賓挨拶

14:45-15:30 基調講演

「総合知を科学技術・イノベーション創出の視点で考える」

科学哲学者であり、元大阪大学理事・副学長、元C-ENGINE理事。
現在、JST社会技術研究開発センター長である小林傳司先生に、
今、なぜ総合知が注目されているのか、それをどのように創出し
活用すべきかについてご講演いただきます。

略歴：1978年 京都大学理学部生物学系卒
1983年 東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得退学
1987年 福岡教育大学講師、助教授
1990年 南山大学人文学部助教授、教授、
2005年 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授
2015年 大阪大学理事・副学長
2021年 同センター長 専門は科学哲学・科学技術社会論



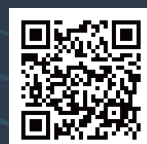
JST社会技術研究開発センター長

小林 傳司 氏

ご登録はWEBフォーム(QRコード)よりお願いします。 <https://forms.gle/p5ibuhJugYLS3ZdV8>

登録締切： 2023年 1月14日(土)

または、メールにてお名前・ご所属をご連絡下さい。 申込メール: contact@c-engine.org



お申込みはこちら



講演 15:30 ~ 15:50

「総合知としてのELSI共創研究」

大阪大学社会技術共創研究センター長
岸本 充生 氏

略歴:

- ・1998年 3月 京都大学 大学院経済学研究科博士後期課程修了
- ・1998年 4月 - 2001年3月 通産省工業技術院資源環境技術総合研究所 安全工学部 研究員
- ・2001年 4月 - 2008年3月 独立行政法人産業技術総合研究所 化学物質リスク管理研究センター 主任研究員
- ・2008年 4月 - 2014年3月 独立行政法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門 研究グループ長
- ・2014年 4月 - 2017年3月 東京大学 公共政策大学院 特任教授
- ・2017年 4月 - 現在 大阪大学 データビリティフロンティア機構 教授
- ・2020年 4月 - 現在 大阪大学社会技術共創研究センター センター長
- ・2021年 4月 - 現在 大阪大学 感染症総合教育研究拠点 (副部門長)



講演 15:50 ~ 16:10

「電子計算機とforesight insight ~ENIACから量子コンピューターへ~」

BIPROGY株式会社 エグゼクティブフェロー
羽田 昭裕 氏

略歴:

- ・一橋大学社会学部社会学理論課程卒
- ・1984年、日本ユニバック (現BIPROGY) 入社
日本ユニバックにて、ビジネスイノベーションオフィス統括/パートナー
先端技術部長、総合技術研究所長、CTOを担当
BIPROGYでは市場形成力やイノベーションマネジメント力などの
企業ケイバリティ向上を目的とした「MI CoE (Management
Innovation Center of Excellence)」プロジェクトをリードする
- ・国立情報学研究所社会共有知研究センター客員教授などを歴任
- ・内閣府戦略的イノベーション創造プログラム
「AIホスピタルによる高度診断・医療システム」研究責任者



講演 16:10 ~ 16:30

「総合知による社会課題の解決と 『まち』の高度化・多様化」

株式会社 竹中工務店
技術研究所 未来・先端研究部長 兼 副所長
櫛部 淳道 氏

略歴:

- ・1994年 株式会社竹中工務店入社
- ・1995年 3月 同技術研究所入所
機械工学と金属工学を専門とし
先端材料関連の研究開発に従事。
産官学連携によるオープンイノベーションを
数多く手がけ、光触媒材料を用いた建材開発や
地震から建物を守る高性能制振ダンパーの開発等を実施
- ・2020年 3月~現職

第II部

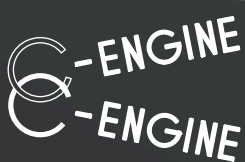
16:40 ~ 16:50 C-ENGINEの取組みについて

16:50 ~ 17:10 学生体験発表: 京都大学 大学院工学研究科 X ダイキン工業株式会社 飛田 美和 氏
大阪大学 大学院工学研究科 X 京セラ株式会社 後藤 貴滉 氏

17:10 ~ 17:55 パネル討論 「総合知をさらに有効に創出するには」

パネリスト: 国立研究開発法人 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター長 小林 傳司 氏
BIPROGY株式会社 エグゼクティブフェロー 羽田 昭裕 氏
株式会社竹中工務店 技術研究所 未来・先端研究部長 兼 副所長 櫛部 淳道 氏
ファシリテーター: 大阪大学 社会技術共創研究センター長 岸本 充生 氏

17:55 ~ 18:00 閉会挨拶



主催: 一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会 (C-ENGINE)

京都府京都市左京区吉田牛ノ宮町4番地 日本イタリア会館 305号

Tel:075-746-6872 E-mail:contact@c-engine.org https://www.c-engine.org

後援: 経済産業省、文部科学省